



スタートアップとの連携を見つめ直す ～イノベーションをどう戦略的に取り込むか～

「オープンイノベーション」という掛け声のもと、スタートアップとの連携に取り組む大企業は増えてきましたが、多くがスタートアップとの連携による価値創出に試行錯誤しています。500 StartupsとINSEADが共同で、世界のトップ企業とスタートアップとの関わり方について調査した結果を基に、スタートアップとの連携により価値を生み出す、具体的な「戦略」と「手段」をご紹介します。

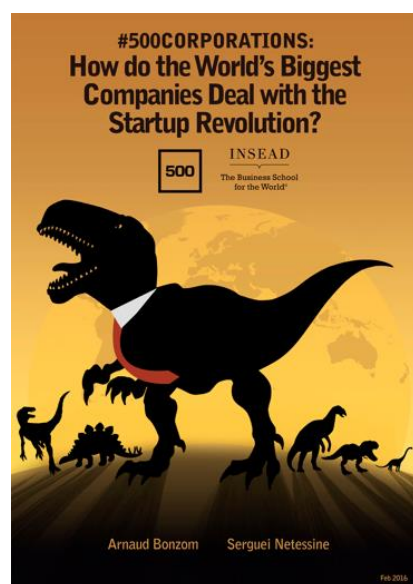
現在のスタートアップとの連携について見つめ直す、よい機会となると思います。

開催概要

- 日時：2016年5月24日（火）19:00-22:00
- 場所：帝国ホテルタワー 8階 JINオフィス
（東京都千代田区内幸町1-1-1）
<http://ji-network.org/access/>
- 参加者：30名程度
- 参加費：無料
- 申込方法：<http://jin-event20160524.peatix.com>
※パスワードは別途ご連絡させていただきます。

■ プログラム（予定）

- | | |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 18:45 | 開場 |
| 19:00-19:15 | JINプレゼンテーション
“オープンイノベーションにおける目的の必然性” |
| 19:15-20:15 | 500 Startups Japanプレゼンテーション
“Capturing Startup Value（スタートアップのイノベーションをどう戦略的に取り込むか）” |
| 20:15-21:00 | ディスカッション・Q&A |
| 21:00-22:00 | ネットワーキング |



“500 Startups & INSEAD 共同調査レポート”

500 Startups

500

500 Startupsは、シリコンバレーを拠点に世界50カ国1,500社以上に出資する、世界最大級のシード投資ファンド。Founding Partnerのデイヴ・マクルーアは、MicrosoftやIntelなどを顧客とする技術コンサルタントを経て、2001年にPayPalに加わり、2004年までマーケティング担当ディレクターを務め、その後、Paypalの創業者であるピーター・ティールらが設立したFounders Fundで投資担当を務めた。2010年に設立した500 Startupsは、ソフトバンクが\$250mを出資したGrabTaxiや、KDDIが提携するTwilio、Credit Karmaなど多くの「ユニコーン」を輩出してきた。米国に留まらず、南米、東南アジア、韓国、タイ、日本、ベトナム、トルコ、ノルウェー、中東、インド、カナダなどに「500 Family Funds」を設立し、グローバルに投資活動を行っている。

主催：一般社団法人 Japan Innovation Network

問い合わせ先：一般社団法人 Japan Innovation Network事務局 (Email: info@ji-network.org)